矢部清流学園 学校だより





令和7年 9月24日 第6号 編集責任 古村 里香



大杣自然塾(I·2年生)

1・2年生の大杣自然塾は、杣の里渓流公園で自然体験学習を行いました。澄んだ水の中でヤマメのつかみ捕りに挑戦し、自分の手で捕まえたヤマメをその場で塩焼きにして味わいました。特に 1 年生は初めての体験に驚いたり、歓声を上げたりしながら、矢部の自然の恵みを五感いっぱいに感じることができました。子ども達にとって、自然に触れ、友達や学校・大杣自然塾の先生方と一緒に活動できる喜びを感じる楽しい一日となりました。





ヤマメは目を隠してつかまえるといいよと、教えてもらいました!





ヤマメは骨まで食べられたよ! おいしかった~!!

大杣自然塾で、木から見えない水が出てくることを初めて知りました。だから、涼しかったです。矢部には木がたくさんあるからうれしいです。

ヤマメをつかまえたのが楽しかったで す。ありがとうございます。

|年

大杣自然塾で驚いたことは、福岡県で 一番高い山が、矢部にあることです。教え てもらって、椿の葉笛を吹いたら、どんど ん上手になりました。ヤマメをつかみまし た。ヌルヌルしてつかめませんでした。川 が冷たくて気持ちよかったです。

2年

定期考査 真剣に頑張りました!(後期課程)

夏休み明けには、課題テスト、その後には、定期考査がありました。計画的に学習に取り

組み、一人ひとりが力を発揮できた試験になったでしょうか?

自分の課題を克服したり、得意な分野をさらに 伸ばしたりして、自信をもって次の学びにつなげて ほしいと思います。



□八女地区音楽会に向けた合唱練習♪(後期課程)

9月27日(土)サザンクス筑後にて、八女地区音楽会が開催されます。

今年は、後期課程生徒全員と職員(後期課程職員を中心に)で八女地区音楽会に出場します。音楽の時間には、大塚先生の熱い指導のもと、各パートの練習の後に、一緒に歌声を合わせて合唱します。全員で心を一つに、合唱を創り上げていく過程を間近で見ていますと、毎時間、成長を感じます。みんなで声を合わせる喜びを感じながら、一人ひとりが音楽を通して心豊かに成長してほしいと願います。

曲目は「あなたへ~旅立ちに寄せるメッセージ~」と「正解」です♪



そばについてのまとめ(4年生)

夏休み前に「そば打ち体験」を実施した 4 年生。総合的な学習の時間に、そばについてまとめたことの発表会がありました。タブレットを使ってグループで協力してまとめを作成し、発表の練習も真剣でした。当日は、他の学年やそば打ち体験でのGTの先生(髙山 あけみ様、坂梨 淳子様) にも聞いていただきたかったな~と思うほど、とても立派な発表会でした。



美味しい巨峰、ありがとうございました。

毎年、この時期になりますと矢部村の小森 清実様、高山 博由様、栗原 昭典様から「給食で食べてください」と立派な葡萄をいただきます。今年の巨峰も甘くて、みずみずしく、とても美味しかったです。子ども達も先生方も大喜びでした。ありがとうございました。



八女地区新人陸上大会(後期課程 選手)

大会に出場したほとんどの選手が 6 月のハ女地区大会経験者です。そのため、前回の経験を生かして、挑戦できたように感じました。決勝に残ったり、ハ女市の中学 | 年生ではトップの成績だったりと、数カ月間での心身の成長を本人が一番感じたのではないでしょうか?

他校の生徒との互いの応援や、

爽やかな挨拶にも心洗われた

1日でした。





PTA 研修会 ~SNS との上手な付き合い方~

子どもとメディアの黒田さんを講師にお招きして、親と子で学ぶ研修会を実施しました。「睡眠」は大切!・・・体が育つ、体を休める、心が休まる、考えるパワーをためる。 そのためには、寝る前の SNS は×です! 布団の中での使用も×。

「食べる」は大切!・・TV などのメディアを消して食べると、美味しさを感じます。「いつもよりよくかんでいることも意識でき、会話もできて、楽しく食事ができるか各家庭で実践してみてください。」と勧められました。

「遊ぶ」って大切!・・・「体を動かす→ ぐっすり眠れる → しっかり食べる」のサイクルができます。

前期課程、後期課程の子どもの発達段階に応じた2部制の講話でした。リーフレットを配布していますので、各家庭で、ぜひSNS利用についてお子さんと話をしてください。この研修会には、矢部地区青少年育成会から補助金をいただいておりますことを申し添えます。

【★保護者の方からの感想★】

- ○スマホやゲームをする時、親子できちんと話し合ってルールを決めていきたいです。
- 〇普段の使い方で良くなかったことを、親子で話すきっかけになりました。親の方ができていないところもあり、大人こそ聞くべき話だなと反省しました。
- ○子どもが部屋に入って使っている時は全く分からないので、時間を決めたいです。